

事業番号	04 08 01	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等教育振興費			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト	8-5-1 教育再生プロジェクト(高等教育全体の振興)			課・室	私学・高等教育課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 2 信州に根ざした世界に通じる人材の育成			E-mail	shigaku-koto@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H26 ~		

1 事業の概要

目指す姿	大学と地域、大学間の連携を促進することにより、高等教育機関が担う「知の拠点機能(教育・研究・社会貢献)」を充実し、地域課題の解決を図るとともに、長野県で学ぶ魅力を発信することを目指す。 また、有識者の意見も求めながら、高等教育の効果的な振興施策を推進していく。
------	---

現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域課題は複雑・多様化してきているが、大学との連携により取り組むことが有効な課題も多い。また、これは課題解決能力等の育成にも有効であるため、取組の充実を求める県内大学が多い。 ○ 県内には地域貢献度が高いとされる大学が多いが、人材・情報・技術を一層集積し、地域社会の中核的存在として貢献することが求められている。 ○ 県内の大学進学者の8割以上が県外に進学しており、県内大学等からは積極的な情報発信が必要という意見が多い。
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施： 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 「しあわせ信州創造プラン」の政策推進の基本方針として、「『人』と『知』の基盤づくり」を掲げており、「未来を切り拓く知恵と行動力を持った人材が育つ知の拠点づくり」が必要とされている。
----------	-------------------------------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)						
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大学の持つ専門性(教育・研究機能)や人材の有効活用による地域貢献が促進されるとともに、大学が知の拠点として充実する。 > 補助金を活用した取組数:新規2件、継続10件 ○ 県内外の高校生等に対し、信州で学ぶことの魅力や大学の認知度を高め、県内大学への志願者を確保する。 > 18歳人口の減少を考慮し、H27年4月入学の志願者数を維持 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H27事業実績	H27(当初)	H27(決算)	H28(当初)
		大学・地域連携事業補助金	補助金	大学が持つ専門性を活かし、地域と連携して、行政・地域だけでは解決できない県政・地域課題の解決を図る取組を支援 補助先(県内私立大学・短期大学) 【H26年度2月補正計上、繰越により事業実施】	0	24,665	28,056
		信州で学ぼう! 大学発信事業補助金	補助金	県内大学の知の拠点としての魅力と、長野県で学ぶ魅力を併せて発信する取組を支援 補助先(高等教育コンソーシアム信州) 【H26年度2月補正計上、繰越により一部事業実施】	0	1,000	0
		信州で学ぶ魅力“大発見”事業	委託	多くの若者に学んでもらうことで地域社会の発展に貢献できる有為な人材育成につなげていくため、県外に向けた県内大学等PR等を実施(～H27.10) 委託先(アド・コマース株式会社)	10,838	10,833	0
		“大都市圏から信州の学び舎へ”進学者拡大事業	委託	信州で多くの若者が学ぶことを通じて、地域の将来を担う人材の育成・確保を図るため、豊かな自然や特色ある学びの場を有する信州で学ぶ魅力を大都市圏に向け発信(H27.11～)	0	22,584	0
		「高等教育コンソーシアム信州」特別会員負担金	負担金	特別会員の加入に係る経費	100	100	100
		その他経費	直接	旅費、事務費 等	5,777	4,279	18,712
合計				16,715	63,461	46,868	

事業コスト	区	分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越			0	29,618	5,050	項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算		32,255	16,715	46,868	目標			成果	達成状況		
		補正予算		30,765	26,634								
		合計(A)	0	63,020	72,967	51,918							
	Aの財源	一般財源		33,391	27,616	44,839	補助金を活用した取組	10	12	12	達成		
		県債		0	0	0	県内大学志願者数	H27年4月(12,000人)	H27年4月入学時の維持	12,266	達成		
		国庫支出金		29,618	34,668	5,050	県内大学・短大の入学定員未充足数	H27年4月399人	H28年4月200人	451	未達成		
	その他	0	11	10,683	2,029	県外からの県内大学志願者数	H27年4月8,428人	H28年4月9,257人	8,065	未達成			
	決算額(B)		28,710	63,461		県内大学の収容力	16.3%		—	—	H26より維持・向上		
概算人件費	職員数(人)		3.00	3.00	4.00	県内私立大学の定員充足率	98.0%		—	98.8%			
概算事業費(B(A)+C)		0	53,484	88,289	85,022								

目標に対する成果の状況	入学定員未充足については、私立短期大学で前年比97増、主に幼児教育学科系の未充足が目立つ。 県外からの志願者数について、センター試験後期を実施しなかった学部の影響が大きかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 大学改革、大学・学部等の新設等、各大学の特性に合わせた支援を行うため高等教育支援センターを私学・高等教育課内に設置し、高等教育の推進を図る。
--------------------	---